



# 成田ともき ニュース

発行元 生駒市議会議員 成田智樹 〒630-0244東松ヶ丘7-1-306 TEL/FAX73-8313

## 平成26年度生駒市当初予算が成立

子育て・医療・環境関連施策など市議会公明党の主張が随所に反映

生駒市議会の3月定例会は

伸びとなりました。

3月7日に開会し、総額36億8500万円、前年度当初比6・3%の増となる平成26年度一般会計予算案をはじめ、すべての議案（市長提案議案37、議員提出議案4の計41議案）について原案通り可決し閉会しました。

26年度の一般会計当初予算は5年連続で前年比増となり国民健康保険、介護保険等の特別会計及び企業会計を加えた総額は705億427万円で、前年比11・5%と大幅な

歳入として、市税が166億8000万円、前年度比5億円、3・1%の増、地方交付税は38億8500万円（0・1%の減）とほぼ横ばいを見込み、歳出は、高齢者増による医療費、介護給付費等の増

高齢者肺炎球菌ワクチン等の予防接種費の増、私立保育所の負担金の増等により、社会保障関係費が前年比約3%増となる等、公明党が要望、推進した施策が一定反映された予算編成となりました。

### 市議会公明党が要望し、26年度予算に組込まれた主な施策（抜粋）

- ▽子ども医療費助成の拡大  
中学校卒業まで入院費が無料に
- ▽子育て支援総合センターの開設  
セイセイビル3階を子育て支援事業の拠点として整備（裏面に関連記事）
- ▽こどもサポートセンターゆうの家庭児童相談室の拡張
- ▽高齢者肺炎球菌ワクチンの定期接種化（H26.10～）
- ▽がん集団検診の拡充
- ▽学校図書館司書配置の拡充
- ▽小型家電回収事業の開始
- ▽庁舎耐震改修実施設計
- ▽道路・通学路安全対策事業推進

### ◆◇ごみ減量化・有料化の取組経緯◆◇

23年 2月	「ごみ有料化等検討委員会」設置。
〃 5月	「ごみ半減プラン」策定。 市長マニフェストに基づき25年からのごみ有料化を明記。
24年 3月	「有料化検討委員会」が検討結果を答申。“ごみ半減トライアル計画を実施し、検証の結果、有料化が不可欠な場合は有料化導入へ”
25年12月	「生駒市ごみ半減会議」がごみ半減トライアル計画1年半の取組結果を報告。“半減達成はできず、有料化導入はやむを得ないと判断”
26年 2月	学識者2名が上記報告を検証。 “報告書に基づき、有料化と合わせ減量施策を行うことが望ましい”

※市の説明資料等からの抜粋

また、市長が2期目のマニフェストに掲げ導入を強力に推進してきた、家庭から出されるごみの回収について市民の負担を求める、ごみ有料化に関する条例改正案が可決成立し、来年4月1日から指定ごみ袋による有料化が実施されることとなりました。

市議会公明党は、本市の現在までのごみ減量化に関する取組、国及び他の自治体の動

向等をふまえ、持続可能な社会の構築を着実に進めるためにも、可能な限り早期にCO2削減、環境負荷軽減のための取組を開始すべきであると考え、市に対し、将来のごみ処理高度化等の際には、市民負担の見直しを適切に行うよう求め、この条例改正案に賛成いたしました。

来年4月の有料化開始まで市はあらゆる機会を使って、市民の理解と協力をお願いに努めるとしています。





# 生駒市議会 3月議会 成田ともきの活動レポート

意見書案（議員提出議案）を提出。議決を経て、生駒市議会として国に対し意見書を提出しました。

## 食の安全・安心の確立を求める意見書（要旨）

昨年、大手ホテルや有名百貨店等でのメニューの虚偽表示の問題、また、国内で製造された冷凍食品への農薬の混入事件等が相次いで発生したことを踏まえ、国に対し、食品の安全性の一層の確保に努めるよう以下のとおり求める。

- ①不当景品類及び不当表示防止法等の改正案の早期の成立と施行を期すこと
- ②政府と地方公共団体における消費者庁を中心とした十分な体制の確立を図ること
- ③一層の食の安全と安心を図るため、関係事業者等の責任を関係法令に明確に定めること

予算委員会、市民福祉常任委員会において市の事業について質しました。

**質問** 子育て支援総合センター開設に伴い、みっきランド（遊びの広場）の開所日時（平日のみ、10時～3時）は見直すべきである。

**答弁** 開所時間は延長を予定。また、土曜日の開所を検討する。

その他、「臨時福祉給付金（簡素な給付措置）等の給付手続きについて」、「市立病院事業について」「市役所庁舎耐震化工事について」等。

初当選以来連続12回目の一般質問を行いました。

## 自転車走行環境の整備について（要旨）

全国的に自転車利用者が増加し、関連事故対策が課題となっています。生駒市では環境ナンバード都市を目指し、環境に優しい自転車利用促進策が進められています。市内に自転車専用走行帯等はなく、気軽に利用できる環境の整備は十分とは言えません。今後の整備方針等について市の考えを質しました。

**問** 市民の自転車利用状況をどのように把握しているか。

**答** 本市の通勤・通学手段としての自転車利用状況は、県や全国平均の3分の1程度であり利用率は低い。

**問** 今後、自転車走行環境の整備についてどのように取り組む考えか。

**答** 歩行者の安全対策を最優先に、自転車

走行の実態に応じた道路空間の配分・整備を検討したい。

**問** 市民への交通ルールの徹底・啓発等ソフト面の取組は。

**答** 警察や関係団体と連携して、道交法等交通ルールの周知・啓発に努める。

その他、「オープンデータ推進の取組について」も質問しました。くわしくは会議録をご参照ください。

成田ともきホームページはこちらから

成田ともき

検索

## 自由自在

今年も多くの新入生、新社会人が誕生した。新たな門出を心から祝福したい◆地域の幼稚園、小、中学校の入学式に出席させていただくと、子どもたちが成長していく姿を間近に見ることができ心躍る◆自らは成長できているか、市民の期待に応えられているか、新たな決意で結党50周年を勝利したい。

（智）

## 市政トピックス

＜本市が環境モデル都市に＞3月7日、

本市は「環境モデル都市」（全国で23都市が選定され

ている、低炭素社会の実現に向け、高い

目標を掲げ先進的な取組に

チャレンジする都市）に選

定された。

へベルテラスいこまが竣工オープン生

駒駅北口市街地再開

発事業が完成し、商



ベルテラスいこまオープン

業施設「ベルテラスいこま」として4月20日（日）グラウンドオープン。建物規模は鉄骨造地下1階地上5階建て、延べ床面積1万3500㎡。1、2階に近商ストア、生駒駅直結の3階には飲食店舗と生駒商工会議所が運営する

市のアンテナショップ等、4階にはクリニックと調剤薬局、5階には生駒駅前図書室が入居する。